

令和3年度

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOLZ

札幌ジュニアジャズスクール
第22期活動記録誌
公益財団法人 札幌市芸術文化財団

OFFICIAL REPORT 2021



SAPPORO ~ジャズの森~
JUNIOR JAZZ SCHOOL

SAPPORO JUNIOR JAZZ SCHOOL 2021 OFFICIAL REPORT

“ジャズ音楽”とのふれあいの中から
感性豊かな子どもを育てる。

それが、札幌ジュニアジャズスクールの理念です。

自ら進んで音楽を楽しみたいと思えること。

技術よりも、気持ちに裏付けられた自信を持てること。

友だちをつくり、友だちを助け、友だちに助けられ、友だちから刺激を受けること。

社会で起きている様々な問題を、少しでも考えられること。

さあ、未来を創造し、未来に響き渡るサウンドを奏でよう。





公益財団法人
札幌市芸術文化財団

代表理事 副理事長

大友 裕之
Hiroyuki Otomo

チャンスは心が決める。 柔軟に、力強く歩んでください

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年も昨年と同様、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により芸術の森に集うことができない時期が続きましたが、昨年の経験を活かしたZoomアプリによる交流会及びレッスンの実施など、工夫しながら活動を行いました。

7月のユースジャムセッションでは、アメリカのボストンとアートホールをオンラインで繋ぎ、パークリー音楽大学教授のタイガー大越氏の指導により、中学生クラスとユース世代のミュージシャンが3日間のワークショップを行い、その成果として7月25日、野外ステージにおいて約1,000人のお客様に演奏を届けることができました。また、一流のプロや先輩ミュージシャンと共に過ごした時間は、皆さんの大きな財産になったことと思います。

11月には、「北海道ジャズの種プロジェクト」の仲間である、道内4つのジャズスクールとリモートで合同ワークショップを行いました。互いに離れた会場から演奏し、講評し合う特別な交流会となりました。また、毎年合同で開催している「ともだちコンサート」でも、道内3つの会場をリモートで繋ぎ、心をひとつにして演奏会を実施しました。

今年も一同に会する機会が少なく残念な思いをしたこともあったと思います。しかし、オンラインを通して、離れていても互いに音楽を楽しむという新しい取り組みに挑戦することができました。世の中の状況は変化しますが、困難と考えるか、チャンスと捉えるかは皆さんの心が決めます。これからもスクールでの活動を胸に、自分の進むべき道を力強く歩んでください。

最後になりますが、昨年に引き続き、大変厳しい状況の中、変わらぬご支援をいただきましたエルム楽器様、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン様、福岡燃料様、大地みらい信用金庫様、北海道エネルギー様、札幌総合情報センター様、名鉄観光サービス様、共創技建様、ほくていホールディングス様、札幌日信電子様、札幌ライラックライオンズクラブ様には心から感謝申し上げます。

また、活動の趣旨をご理解いただき、お子様の送迎や検温等の感染対策をはじめ、温かいサポートをいただきました保護者と関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。そして、深い愛情と熱意をもってご指導いただいた中嶋先生にもお礼を申し上げるとともに、とりわけ今期をもって退任されることとなりました杉本先生におかれましては、22年間にわたり、講師として子ども達を見守り、ジャズの楽しさを教えて下さったことに深く感謝申し上げます。



株式会社エルム楽器

代表取締役会長

寺田 良紀

Yoshinori Terada

この1年間で培った豊かな感性をいつまでも大切に

札幌ジュニアジャズスクール第22期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。4月の開講式から始まり、新型コロナウイルス対策を行いながらの1年間、オンライン交流会やレッスンを取り入れ様々な経験をされたことと思います。数々の演奏会の中でジャズを通じてたくさんの方と交流できたことはとても貴重な体験であり、観客の皆さまに音楽の楽しさ、感動を伝えられたことは大きな自信となったのではないのでしょうか。

この1年間の活動を通して学校以外での友達作り、お互いに助け合うことによって生まれるチームワークの大切さを体験されたことと思います。ひとりでは小さな力でもたくさんの力が集まることでそれは大きな力となって発揮されます。このスクール生活で培った経験値を活かし様々な分野において大きく成長し、活動の場を広げてくれることを願っております。またジャズを通して自己表現やコミュニケーションを学び、自ら感動し、人に感動を与え、そして仲間や友情を基礎としたチームワーク等様々な体験がバネとなり、どんな場面におかれても飛躍されることを期待しております。

エルム楽器は創業以来、「音楽業務を通じ地域社会文化に貢献し、お客様に喜ばれ、より高い存在価値を認められる会社を目指す」という経営理念があります。音楽で育った心豊かな人間を世の中に送り出すことで社会に貢献するという理念を基に、全道各地で音楽教室運営、楽器販売、楽器修理、音楽イベントなどを行っております。これまで多くの皆さまのご支援、ご協力をいただいたことを心より感謝申し上げます。これからたくさんの音楽ファンの皆さまにさまざまなサービスを提供して参りたいと思います。

最後になりますが、音楽で培った豊かな感性を最大限に発揮し、今後皆さんが様々なフィールドでご活躍されることをご期待申し上げます。

富士フイルム
ビジネスイノベーションジャパン
株式会社

北海道支社長

成島 孝

Takashi Narushima

仲間たちと過ごした経験が、次の一步を踏み出す糧に

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして子どもたちを見守られたご家族の皆様、成長を支えられた指導者及び関係者の皆様、コロナ禍による影響の中で様々な思いもあったかと思います。皆様のご支援に対し心より敬意を表します。

昨年、新型コロナは変異を繰り返し、国内でも猛威をふるいました。また、今冬の新変異株確認から急速な感染拡大を続けており、今もなお、様々な面で制限や制約が求められております。

そのような大変な状況の中、第22期生の皆さんは一年間の活動を頑張りました。今期も、スクールの皆さんが集合しての練習や様々なイベントで演奏する機会も限られ、不安に思うことも多くあったと思います。また、それぞれの顔を見ることが出来ないため、オンラインでの交流やレッスンを行うなど、運営される皆様にも大変なご苦労があったかと思います。本当にお疲れ様でした。

このスクールの活動だけではなく、学校での活動や日々の生活の中でも、なかなか思うようにいかない事があったことでしょう。今後もコロナの影響に限らず、皆さんがこれから成長する過程では、色々な困難や問題にぶつかることが多くあります。その時に仲間たちと頑張ったこの一年間の経験は、必ず皆さんの背中を押してくれます。そして次の一步を踏み出す糧になってくれると思います。

『ジャズ音楽との触れ合いの中から感受性豊かな子どもを育てる』の理念のもと、この一年間を通じての経験や学びは、その一つ一つが皆さんの成長につながっています。第22期生の皆さんに期待するとともに、これからの飛躍と活躍を願っております。

ご卒業、おめでとうございます。



大地みらい信用金庫

理事長

遠藤 修一

Shuichi Endo

第22期 札幌ジュニアジャズスクール 参加メンバーへ向けて

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、1年間の活動お疲れ様でございます。

2021年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のために、多くのイベントや事業が中止や縮小されるなど、例年であればできたことが叶わずに残念な思いや悔しい思いもあったと思います。一方で、オンラインでの交流会やレッスンなど、コロナ禍だったからこそできた経験もあったと思います。皆さんは、学校の部活動ではなく、ジュニアジャズスクールを選んで活動をされています。学校の仲間とは違う環境で、ジャズが好きだという同じ想いを持つ仲間と過ごしたことや、演奏を創り上げるという素晴らしい経験を通じて、得られた感動も大きかったと思います。

今期の活動を拝見いたしますと、North JAM Sessionを始めとし、ワークショップや定期演奏会、芸術の森でのコンサートなど限られたステージではありますが、皆さんの演奏を楽しみにしている観客にリアルで素晴らしい演奏・感動を届けていただいたとともに、皆さんにおかれましても、観客の目の前で、仲間と一緒に演奏できる喜びを改めて感じる機会になったと思います。

コロナという未曾有の困難の中で、仲間たちと向き合っ乗り越えた経験は、皆さんの今後の人生の糧となり、そして困難を共に乗り越えた仲間はかけがえのない一生の宝物になることと思います。

ジャズは、当金庫の地元根室にとっても大切な財産であり、「ジャズの街・根室」を更に盛り上げていくためにも、この財産を若い世代へとつなげていきたいと考えております。当金庫としましても、地元の芸術・文化振興や札幌と根室地区のかけ橋となる取り組みなど、一層の地域貢献に資することが出来るよう、引き続き努力してまいりたいと考えております。

卒業生の皆さん一人ひとりが更に大きく成長され、幅広い舞台で活躍されることを祈念するとともに、皆さんと「ジャズの街・根室」でお会いできる日を楽しみにしております。



北海道エネルギー
ホールディングス株式会社
代表取締役社長
北海道エネルギー株式会社
代表取締役会長

勝木 紀昭

Toshiaki Katsuki

音楽への情熱と学ぶ姿勢に敬意を

第22期生の皆さんご卒業おめでとうございます。ご家族の皆様にも心からお慶びを申し上げます。また、これまで卒業生を指導し見守ってくださった先生や関係者の皆様にもこの場をお借りして心から厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の猛威は収まることを知らず、依然として私たちの生活に脅威として存在しています。第21期と同様に、4月の開講式からスタートした札幌ジュニアジャズスクールの第22期生の皆さんも、「定期演奏会」「ワークショップ」、各地域の仲間と交流する「ジャズの種交流会」など、オンライン開催の多いシーズンだったとお聞きしております。ですが、コロナ禍の新たな学びは多様性が高まり、価値観の新たなコラボレーションが生まれ、新しい発想や変革のきっかけになっていると考えております。

わたしたち北海道エネルギーの、『音楽という名のENERGY』を合言葉にスタートした『ミュージック・スマイル・ロード・プロジェクト』も13年目が終了いたしました。

12月に芸術の森アートホールでリアル開催した『北海道エネルギー めくもりクリスマスコンサート』では弊社の社歌である「SHINE」を皆さんで演奏してくれたことに感動しています。

こうした第22期生の皆さんの活動などを通じ、プロジェクトの目的である「音楽を通じて、地域の方々と交流の輪を広げる」という取り組みを進めることができました。本当にありがとうございました。

最後になりますが、皆さんの学びへのまっすぐなまなざしは、まさしく未来を見つめるエネルギーです。皆さんの音楽への情熱と学ぶ姿勢に、心から敬意を表します。

この度は、ご卒業、誠におめでとうございます。



名鉄観光サービス株式会社

執行役員 北海道営業本部長

小栗 隆

Takashi Oguri

スクールでの経験を活かし 明るい未来へ歩みを進めてください!

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今期も昨年来の新型コロナウイルスの影響により、活動が大幅に制限された1年になりました。

学校生活、私生活を含め新しい生活様式が進む中で、皆さんも様々な不安や不便を感じながら過ごされた事と思います。スクールの活動はオンラインを中心としたものになりましたが如何だったでしょうか?リアルで音を出し仲間と奏でる機会が少なかった事はやはり物足りなかったのではないかと推察しますが、そのような中でも皆さんそれぞれが工夫して練習を続け、少ない機会ではありましたが演奏活動を行う事が出来て良かったと思っております。

この困難な状況の中での取り組みは周りの方々のサポートがあってこそであり、皆さん一人一人の努力とともにその経験は必ずや皆さんの成長に繋がっているものと確信します。そして皆さんの活動は、多くの人々がコロナ禍で苦しい思いをし、乗り越えようとしている中、未来に向けての明るい希望でもあります。どうか様々な思いを力に変えて明るい未来へ歩みを進めていただきたいと思います。

私ども名鉄観光サービスでは「人と人との出会い」とそこから生まれる『コミュニケーション』を大切に、心豊かな社会の発展に貢献する」という企業理念があります。皆さんの活動は、まさに音楽を通じた出会いと交流の場の創造、そして心豊かな社会の発展につながるものであり、今後とも皆さんを継続して応援させていただきたいと考えております。

最後になりますが、活動を支えてくださった講師の先生、スタッフの皆様、そして皆さんの成長を温かく見守り、さまざまな形でサポートをしてくれたご家族の方への感謝の気持ちを忘れずに、次の一歩へお進みください。これからの皆さんの更なる成長と活躍を祈念しております。

ご卒業、本当におめでとうございます。

これからも感謝の気持ちを忘れず、 仲間との絆を大切に!

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

本年も、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本スクールでの活動を制限せざるを得ない状況が続く、皆さんも不安な思いをされていたと思います。そのような状況の中でも、関係の皆さまの努力により、オンラインでの交流会や動画配信によるホームワークなど様々な工夫を行いながら、活動されてきたと思います。

昨年夏頃からは、感染対策を行いながらではあるものの、ワークショップの開催、各種イベントへの参加や複数会場をオンラインで繋ぐ新しい形のライブなど、日頃の練習の成果を発表する機会も徐々に増え、活動報告などでも皆さんの笑顔や緊張感のある演奏風景などの写真を拝見し、非常に喜ばしく思っていたところでありましたが、年明けからのオミクロン株の急速な感染拡大により、今期の集大成となるファイナルライブが中止となってしまったことは非常に残念でなりません。皆さんも大変悔しく、悲しい思いをされたことと思います。

これまでの日常とは違ったコロナ禍の中、皆さんも本スクールでの仲間と過ごす時間も限られ、辛い思い、不安な思いもあったことと思いますが、その一方で、この状況を共有した仲間との絆はこれからもっと強くなると信じています。そして、本スクールでの活動を通じて得た経験や努力してきたことに自信をもち、本スクールでの思い出や仲間との友情、自分らしさを大切にしてください。また、皆さんの成長のために、ご尽力された全ての方々への感謝の気持ちを忘れず、新しい舞台へと進んでいただけたらと思います。皆さんの今後の更なる成長と活躍を願っております。



札幌総合情報センター株式会社

代表取締役社長

可児 敏章

Toshiaki Kani



有限会社 福岡燃料

代表取締役

福岡 裕一
Yuichi Fukuoka

大変な経験をした時こそ、その経験を 貴重な財産と捉え今後に活かしていこう！

札幌ジュニアジャズスクール第22期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今年も1年、新型コロナウイルスの影響により思うように活動ができず完全燃焼できたとは言えないかもしれませんが、大変な環境の中、運営関係者の皆様、生徒の皆様、1年間本当にお疲れさまでした。

世界中どこを見回しても、こんなにも短期間で激変してしまうのかというほど先の見えない混沌とした暗い環境となってしまう、この先どうなるのだろうかといった悲壮感が漂うなか、今年はワクチンが本格的に普及し始め、治療薬の開発も進みつつあるなど、世界中の多くの人々が1日でも早くこの状況を打破すべく一生懸命努力・行動をしたことで、少し明るい希望も見え始めたのではないのでしょうか。そういった様々な人々の力により、スポーツ界では1年延期となったオリンピックも制約こそありましたがなんとか開催にこぎつけ、私たちにも多くの感動を与えてくれましたし、野球のメジャーリーグでは大谷選手が毎日ニュースで見ない日は無かったのではと言っても過言ではないほどの活躍ぶりでも多くの賞を受賞し、我々を明るい気持ちに導いてくれました。明けない夜はない、それをスポーツ界がしっかり示してくれたのではないかと思います。ジャンルは違いますが、スポーツ界に負けないほど芸術や文化の世界も人々を動かす大きなパワーを持っていると思います。次は皆さんの番です。一生懸命努力して演奏する姿は必ず多くの人々に勇気と感動を与えてくれると思います。

コロナ前の時のようにたくさん練習をし、たくさんステージに立って大きく成長した姿を披露するというのも素晴らしいことですが、前期や今期のようにあまり練習や活動はできずステージでの演奏も限られた回数しかできなかったというのもポジティブに考えれば今の環境でしか経験できない貴重なことだと思います。1回のステージの重みが違いませんでしたか？

演奏の上手い下手だけで言うのであれば確かにたくさん練習して場数も多く経験した方が良い結果に結びつく可能性はあがると思います。しかしそれは今の環境が落ち着けばまたいつでもできると思います。今のこのやりたくてもできない特殊な環境であることによって、数少ない実践の場面で演奏できた時に心の底からありがたさや楽しさを感じられたのではないのでしょうか。そういった想いで一生懸命演奏した音はたくさん練習した時よりも技術的には劣っていたとしても、間違いなくいつも以上に人々の心に響く素晴らしいものになっていたと思います。

音楽の世界も心・技・体というものが大切だと思いますが、今期は「心」の部分を深く学べたのではないのでしょうか。ですからあまり活動できなかったことを残念がらず、むしろ特別な環境での経験で貴重な財産を得たと前向きに捉えてほしいなと思います。

今後も長い人生で様々な困難や難題に直面することがあるかと思いますが、大変な時こそ前向きに考えて動くことで必ずや道が開けると思います。是非、今期で得た財産を活かしてどんな困難も突破する大きな人間になってくれると信じております。

この度はご卒業、誠にありがとうございます。

皆様の生活をより良いものに

北海道の生活に欠かせない
家庭用燃料である「LPガス・灯油」。
気軽に何でも相談していただけるような
信頼関係をモットーに皆様の家庭に
安心・快適な生活をお届けします。



Clean

Energy

.....

今、大きく変わろうとしているエネルギー問題。

様々な家庭用エネルギーが存在する中、環境に優しく、災害時に強いLPガスが今後のエネルギー問題解決の大きな役割を持っていると考えます。

しかしLPガスだけで全てを賄うことは非常に難しいでしょう。

そこで私どもは、エネルギーの壁を越えて、色々なものと組み合わせる事により、ベストミックスとなるのは何かを常に考え行動して参ります。

それが、省エネに繋がるだけでなく、皆様の生活がより良いものになるであろうと考えます。

.....

音 楽 と、人 と、創 造 と



エルム楽器

www.elm-t.co.jp

エルム楽器は地域の音楽活動を応援します。



- 音楽教室
- エルムホール
- ミュージックショップ
- ピアノ調律 / 楽器修理

本社 〒006-0003 札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目1-8
TEL 011-350-1111(代表) 011-350-1113(店舗)



千歳支店 〒066-0038 千歳市信濃3丁目18-10
TEL 0123-24-7118

苫小牧支店 〒053-0016 苫小牧市寿町2丁目3-11
TEL 0144-32-7248

釧路支店 〒085-0046 釧路市新橋大通4丁目2-1
TEL 0154-23-4471

室蘭支店 〒050-0074 室蘭市中島町1丁目19-2
TEL 0143-44-1156

FUJI XEROX is now
FUJIFILM

Accelerate your business success.



2021年4月1日より新たにスタート

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社

北海道支社 〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 富士フイルム札幌ビル TEL 011-271-4533



備えは早く始めましょう、準備しておけば安心です。

～認知症と診断される前にできること、元気な今だからこそ考えましょう～

 **大地みらい** 信用金庫の

家 族 信 託

家族信託は、本人の代わりに、財産の管理や運用を任せる人を決めて、確実に実行してもらうための家族間の信託契約です。

こうすることで、本人の判断力がなくなった後でも、子供が継続的に財産管理を行って、預金の引き出しや、自宅、アパートの管理・修繕や売却などが行えるようになります。

いざという時に備えて、大地みらい信用金庫がご家族の心の安らぎをサポートいたします。

家族信託は認知症で困らない 有効な財産管理方法です

前提となる主な条件

- 委託者の所有財産を開示いただきます。
- 委託者、受託者、ほか法定相続人全員との面談と同意が必要となります。(オンラインも可)
- 事前に信託契約書(案)の作成が必要となります。

※ほかにも条件がございますので、詳しくは取扱店舗または部署へお問い合わせ下さい。



認知症等で判断能力がなくなった場合の
資産凍結トラブルをご存じですか？

●認知症になると凍結される財産は？

1. 預貯金 (金融機関口座)

- 本人であっても、たとえ家族であっても
- ・ 普通預金 … お金の引き出し手続きができない！
 - ・ 定期預金 … 解約手続きができない！

2. 不動産 (自宅・アパート・土地など)

- 所有者(名義人)が認知症になると、家族であっても
- ・ 不動産を売ることができない！
 - ・ リフォーム・修繕ができない！
 - ・ 賃貸の契約ができない！

※大地みらい信用金庫では、**認知症等対策**を主目的とした「**家族信託**」の信託口座開設のご相談を承ります。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

杉本 武志

Takeshi Sugimoto

ジャズが好きな子たちへ

今期こそはと思っていましたが、振り返ると残念ながら今期も新型コロナウイルスに振り回される1年になってしまいました。

8月21日(土)から10月3日(日)までの間の自粛期間がとても長く感じました。

再開してからの活動は、毎週土日の定期練習をはじめ、ジャズ種の仲間たちとのオンライン交流会、芸術の森内でのミニコンサート、地下歩でのコンボライブ、中学生クラスは俱知安での交流会等、今期も事務局の創意工夫で本来の活動に限りなく近づけてくれました。今期も事務局にはとても感謝しております。

再開以降の活動で印象に残っているのは、中学生クラスでは、メンバーを代表して3年生に追加の演奏曲をリクエストしてもらったら、難易度の高い曲3曲を選んでくれたこと。

俱知安の交流会では、今期初めて芸術の森以外で演奏することもあり、みんな楽しそうに演奏していたことや、昼食時間はみんなで弁当を頂きましたが、その際、「いただきます」のコールが聞こえた瞬間、控室が「シーン」となって食べ始めたのを見て、<学校の給食時間はいつもこんな感じでたべているのだろうか〜!>と感心しました。

小中学生共通のオンライン交流会では、ジャズ種の仲間たちと共通の課題曲「ナウ・ザ・タイム」を交流し、各バンド独自の演奏スタイルがあって面白いと思ったこと。クリスマスコンサートに向けて、小学生メンバーが作ったオリジナルツリーがとても良かったし、小中学生共に短期間でクリスマス用の楽曲を演奏できるようになったこと。地下歩でのコンボライブでは、小学生も中学生も練習時間があまりない中、準備して本番演奏まで頑張ったことが良かったなと思った。ジャズスクールのモットーのひとつ「結果を求めるのではなく、各自がどう努力したかというプロセス(過程)を大切に」が大事ですね。

<音楽を奏でる人間は、人を幸せにできる>を心の支えにして、今期もジャズスクールの活動で得たものが、長い人生を生きる上で、いつかどこかで役立ててくれれば幸いです。今期も1年間、ご支援ありがとうございました。

卒業生のみなさんへ

スクール生のみなさん卒業おめでとうございます。

今期も1年間お疲れ様でした。

1年間ジャズスクールで活動してみてどうでしたか?

仲間がたくさんできた人。思いきり楽器を演奏できた人。少し物足りなかった人。それぞれ色々な人がいたと思います。

また、今期もコロナの影響により序盤から活動ができずZoomを使いながらの活動になり、早く芸森で皆んなと一緒に音を出したいと思った人も多数いたのではないのでしょうか。

外での活動が普段よりやや少なかった感はあると思いますが、今期1年を振り返るとその分定期練習の時間が充実していて、仲間達との結び付きもより一層深まったように思えます。

最後になりますが、杉本先生、22年間大変お疲れ様でした。先生からは本当に多くのものを学びました。僕の一生の財産です。

本当にありがとうございました。



札幌ジュニアジャズスクール

常任講師

中嶋 和哉

Kazuya Nakajima

信頼できる仲間がいるから頑張れる。
負けられないライバルがいるから成長できる。
こどもたちのまっすぐなまなざしは、
未来をつくるエネルギー。

明日へ向かってともに成長していきましょう。—— 北海道エネルギー



MUSIC SMILE ROAD

北海道の子供たちの笑顔と地域交流のお手伝いをする、継続的な音楽交流事業として札幌ジュニアジャズスクールを応援しています。子供たちに音楽を通じて温かな交流の輪を広げていただきたい、そしてたくさんの素晴らしい経験や出会いの場を贈りたいとの想いで2009年から「MUSIC SMILE ROAD」と称したプロジェクトを推進しています。

もっとやさしく、もっと明日へ。

 北海道エネルギー株式会社

◆ 定期スクール

日 程	開催場所	日 程	開催場所	日 程	開催場所	日 程	開催場所
2021/ 4/10	アリーナ他	8	アリーナ他	23	大練習室他	12/11	大練習室他
11	アリーナ他	15	大練習室他	24	大練習室他	12	大練習室他
17	アリーナ他	9/11	オンライン	30	大練習室他	19	大練習室他
18	アリーナ他	12	オンライン	31	大練習室他	25	大練習室他
5/29	オンライン	25	オンライン	11/ 7	大練習室他	26	大練習室他
6/13	オンライン	26	オンライン	14	アリーナ他	1/ 9	大練習室他
27	オンライン	10/ 9	大練習室他	20	大練習室他	22	大練習室他
7/11	オンライン	10	大練習室他	21	大練習室他	23	大練習室他
18	大練習室他	16	大練習室他	27	大練習室他		
8/ 7	大練習室他	17	大練習室他	28	大練習室他		

◆ 活動一覧

日 程	内 容	開催場所	来場客数	参加クラス
2021/ 4/10	開講式・オリエンテーション	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
6/19	エルム楽器リペアクリニックONLINE	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
7/22~24	ユースジャムセッションワークショップ	札幌芸術の森アートホール	—	Club
25	ノースジャムセッション	札幌芸術の森野外ステージ	957	Junior/Club
10/10	パークジャズライブON WEB動画撮影	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
17	ハロウィンミニライブ!	札幌芸術の森アートホール	116	Junior/Club
11/ 6	第22期札幌ジュニアジャズスクール定期演奏会	札幌芸術の森アートホール	150	Junior/Club
13	北海道ジャズの種プロジェクトオンライン交流会	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club
21	ともだちコンサート in Kutchan	倶知安町文化福祉センター	142	Club
12/11	道エネめぐりクリスマスコンサート 装飾ワークショップ	札幌芸術の森アートホール	—	Junior
18	道エネめぐりクリスマスコンサート	札幌芸術の森アートホール	75	Junior/Club
2022/ 1/ 8	サッポロ・サウンド・スクエア vol.3	札幌駅前通地下歩行空間	629	Junior/Club
3/20	修了式	札幌芸術の森アートホール	—	Junior/Club

◆ 楽曲リスト

SJF Junior Jazz Orchestra

♪ Cantaloupe Island
 ♪ COSMIC B-FLAT
 ♪ EL TACO ROCKO
 ♪ FUNKYTOWN
 ♪ I CAN'T TURN YOU LOOSE
 ♪ JINGLE BELLS
 ♪ Mack The Knife
 ♪ MAS QUE NADA
 ♪ OLD TIME ROCK & ROLL
 ♪ ST.THOMAS
 ♪ The Best Smile for SJF
 ♪ VOLCANO
 ♪ WINTER WONDERLAND
 ♪ Watermelon Man
 ♪ フォスター・メドレー

Club SJF

♪ Alegria
 ♪ ALL I WANT FOR CHRISTMAS IS YOU
 ♪ ARMANDO'S RHUMBA
 ♪ BARNBUNER
 ♪ birdland
 ♪ CITY DOCK
 ♪ CHICAGO
 ♪ COMIN' HOME BABY
 ♪ JUST BEFORE SUNSET
 ♪ MAS QUE NADA
 ♪ SANTA CLAUS IS COMING TO TOWN
 ♪ SEPTEMBER
 ♪ Shine
 ♪ SONGORAMA
 ♪ The Best Smile for SJF
 ♪ This Can't Be Love

Club SJF / Picked Up & Team

♪ Chillin' Time
 ♪ ISN'T SHE LOVELY
 ♪ It Don't Mean A Thing If It Ain't Got That Swing
 ♪ STAR EYES
 ♪ TAKE THE "A" TRAIN
 ♪ THE CHICKEN

Junior & Club (For events)

♪ Now's The Time



● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.03.13-14 第22期札幌ジュニアジャズスクール オーディション

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

第22期札幌ジュニアジャズスクールのメンバー選考のため、2日間にわたってオーディションを行いました。合格を目指して、練習してきた曲を演奏したり、審査員の質問に答えたりと、緊張感に包まれながらもそれぞれが一生懸命に審査に臨みました。





● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.04.10 第22期札幌ジュニアジャズスクール開講式

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

第22期札幌ジュニアジャズスクールの幕開けとなる開講式が行われました。活動をご支援いただく協賛社様や講師、そして保護者の方々に見守られながら、小学生クラス23名と中学生クラス21名が第22期生として1年の活動をスタートしました。





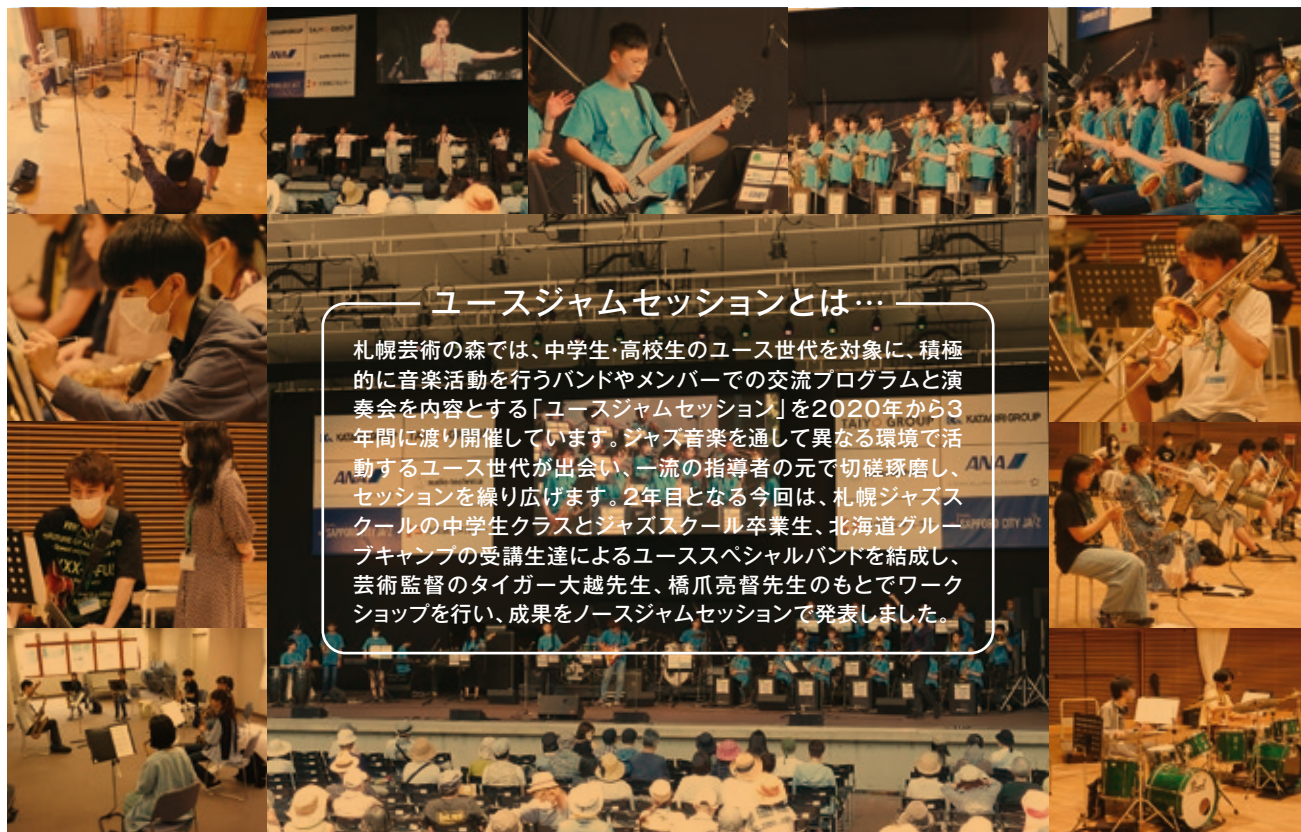
..... オンラ
 新型コロナウイルス感染症の拡大に
 Zoomなどのオンラインアプリを活
 などの活動を行いました。



イン活動

より、4月下旬から7月上旬までは
用し、「リペアクリニック」や「交流会」
その一部をご紹介します。





ユースジャムセッションとは…

札幌芸術の森では、中学生・高校生のユース世代を対象に、積極的に音楽活動を行うバンドやメンバーでの交流プログラムと演奏会を内容とする「ユースジャムセッション」を2020年から3年間に渡り開催しています。ジャズ音楽を通して異なる環境で活動するユース世代が出会い、一流の指導者の元で切磋琢磨し、セッションを繰り返し広げます。2年目となる今回は、札幌ジャズスクールの中学生クラスとジャズスクール卒業生、北海道グループキャンプの受講生達によるユーススペシャルバンドを結成し、芸術監督のタイガー大越先生、橋爪亮督先生のもとでワークショップを行い、成果をノースジャムセッションで発表しました。

講師紹介



芸術監督
タイガー大越
Tiger Okoshi



主任講師
橋爪 亮督
Ryosuke Hashizume

サポート講師 (札幌ジャズアンビシャス)



菅原 昇司 (tb)



小野 健悟 (ts)



柳 真也 (b)



花田 進太郎 (gt)



● Club SJF

2021.07.22-24 Youth JAM Session ワークショップ

札幌芸術の森 アートホール

中学生クラスが参加する、Youth JAM Sessionワークショップ。芸術監督にアメリカのバークリー音楽大学教授であるタイガー大越先生をお迎えし、主任講師のサックス奏者の橋爪亮督さん指揮のもと、札幌ジャズアンビシャスのメンバーにサポートいただきながら、ユース世代ミュージシャンのゲストメンバーと一緒に、ユーススペシャルバンドとしてワークショップを行いました。ボストンのタイガー先生からは毎朝Zoomを繋いで総評やアドバイスをいただきました。スクール生は久々の再会を喜びあい、良い緊張感に包まれて3日間のワークショップで交流を深め、セッションを楽しみました。









● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.07.25 North JAM Session

札幌芸術の森 野外ステージ

SAPPORO CITY JAZZの夏のメインイベントであるNorth JAM Sessionが札幌芸術の森野外ステージで行われました。快晴の夏空の下、小学生クラスはオープニングアクトとして今期初めてのステージに臨み、緊張しながらも3曲を演奏し、会場を盛り上げました。中学生クラスはゲストミュージシャンと一緒にユーススペシャルバンドとして出演し、タイガー大越先生からのビデオメッセージがスクリーンに映し出された後、橋爪先生の指揮のもと3曲を披露しました。

若々しくエネルギーに溢れた演奏と、会場のお客様から送られるたくさんの拍手や手拍子が一体となり、7月22日から3日間に渡り行ったYouth JAM Sessionワークショップを締めくくることができました。







● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.9.11-12 / 9.25-26 ジャズスクール オンラインレッスン

Zoom

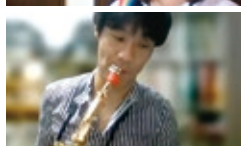
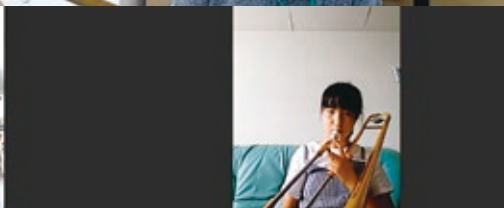
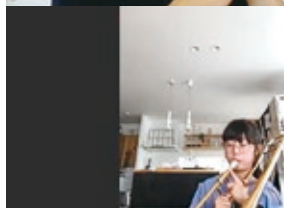
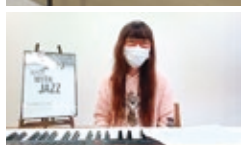
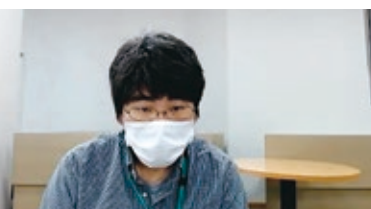
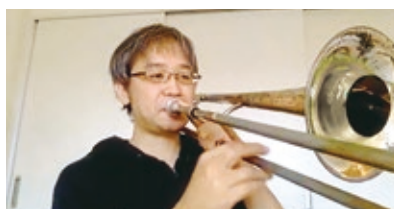
休講期間中に、常任講師に加え、特別講師として札幌ジャズアンビシャスのメンバーやMt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール講師の青砥先生にもご協力いただき、オンライン会議アプリZoomを用いたオンラインレッスンを行いました。レッスンはパート毎に少人数グループに分かれて行い、スクール生はいつもと違う雰囲気緊張しながらも、充実したレッスンを受講することができました。





Zoomレッスン特別講師

- 青砥 義隆(Mt.ようてい・ジュニア・ジャズスクール講師) ○小野 健悟(広尾サンタランド・ジャズスクール講師、札幌ジャズアンビシャス)
○菅原 昇司(砂川キッズジャズスクール講師、札幌ジャズアンビシャス) ○蛇池 雅人(札幌ジャズアンビシャス)





● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.10.10 パークジャズライブ ON WEB 収録

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

例年参加しているパークジャズライブは、新型コロナウイルスの影響により、今年も動画によるWEB上での開催となったため、ジュニア、クラブがそれぞれに映像の収録に臨み、元気いっぱいの演奏を動画に収めることができました。







● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.10.17 ハロウィンミニライブ!

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

芸術の森の秋イベントに合わせて、小学生クラスと中学生クラスがそれぞれハロウィンミニライブを開催しました。スクール生も会場のハロウィンの飾りつけをしてお客様をお迎えし、アンコールを含めてそれぞれ5曲を披露しました。緊急事態宣言が明け、スクール生たちは久しぶりのライブに少し緊張しながらも、たくさんのお客様に演奏を楽しんでいただくことができました。



私たちは「人と人との出会い」と
そこから生まれる「コミュニケーション」を大切にし、
心豊かな社会の発展に貢献します。



さわやかな旅だち

名鉄観光

<http://www.mwt.co.jp/>



● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.11.06 第22期札幌ジュニアジャズスクール 定期演奏会

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

第22期ジャズスクールの定期演奏会を開催しました。アンコールを含めて小学生クラスは6曲、中学生クラスは7曲を演奏しました。今年度は例年に比べて短い練習時間となりましたが、ご来場いただいたたくさんのお客様に、元気いっぱいに思いを込めて、練習の成果を発表することができました。







北海道ジャズの種プロジェクトとは…

「ジュニアジャズで街を元気に!」を合言葉に、道内各地に小中学生によるジャズスクールの活動を広げようとするプロジェクト。平成25年に広尾町と羊蹄山麓周辺の町々から始まり、平成26年には幕別町、砂川市に活動を広げております。今年の活動は、11月13日には「北海道ジャズの種プロジェクトオンライン交流会」、11月21日には俱知安、砂川、幕別、広尾の各会場をオンラインで繋ぎ「ともたちコンサート」を開催しました。

参加団体



Mt.Yutei Jr.JAZZ School

■ 設立:平成25年 ■ 在籍者数:11名



広尾サンタランド・ジャズスクール

■ 設立:平成25年 ■ 在籍者数:12名



砂川キッズジャズスクール

■ 設立:平成26年 ■ 在籍者数:13名



まくべつジュニア・ジャズスクール

■ 設立:平成26年 ■ 在籍者数:8名



● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.11.13 「北海道ジャズの種プロジェクト」オンライン交流会

札幌芸術の森 アートホール アリーナ

北海道ジャズの種プロジェクトに参加する5つの地域のジャズスクールが、オンラインで集まり、合同ワークショップを開催しました。課題曲の『Now's The Time』をオンラインで演奏しあい、感想を発表しあうなど、5地域合同で交流を深めました。





● Club SJF

2021.11.21 ともだちコンサート2021 in Kutchan

倶知安町文化福祉センター

北海道ジャズの種プロジェクトに参加する5地域のジャズスクールが開催する「ともだちコンサート2021」に、中学生クラスのClub SJFが参加しました。今年は倶知安会場のMt.ようてい・ジュニア・ジャズスクールと札幌ジュニアジャズスクール、砂川会場の砂川キッズ・ジャズスクール、そして広尾会場の広尾サンタランド・ジャズスクールとまくべつジュニア・ジャズスクールの3会場をオンラインで繋ぐライブとなりました。

Club SJFは7曲を披露し、アンコールではMt.ようてい・ジュニア・ジャズスクールとセッションで『Now's The Time』を共演しました。







● SJF Junior Jazz Orchestra

2021.12.11 道エネぬくもりクリスマスコンサート 装飾ワークショップ

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

小学生クラスがクリスマスに向けて、オリジナルのクリスマスツリーを作るワークショップを行いました。新聞紙を丸めて枝葉を作ったり、持ち寄った材料を使って飾りを作り、ツリーの飾りつけをしました。今年も大きくて立派なツリーが完成！オリジナルツリーは次週の「道エネぬくもりクリスマスコンサート」で飾られ、コンサートの後は札幌芸術の森センターのロビーにて、クリスマス当日まで展示されました。





● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2021.12.18 道エネめくもりクリスマスコンサート

札幌芸術の森 アートホール 大練習室

日頃よりジャズスクールを応援して下さい、北海道エネルギー株式会社様のスペシャルコンサート「道エネめくもりクリスマスコンサート」に小学生クラスと中学生クラスが出演しました。会場には小学生クラスが作ったクリスマスツリーを飾り、ジャズアレンジされたクリスマスソングを含めたセットリストでクリスマスムードを盛り上げました。そして中学生クラスは日頃の感謝の気持ちを込めて、北海道エネルギー株式会社様の社歌「SHINE」を披露しました。





● SJF Junior Jazz Orchestra

● Club SJF

2022.01.08 サッポロ・サウンド・スクエア

札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)

札幌駅地下歩行空間で開催するサッポロ・サウンド・スクエアのステージに小学生クラス、中学生クラスがそれぞれ出演しました。今回は各クラスを2チームに分けたコンボ編成で、それぞれ3曲を演奏しました。たくさんのお客様に足を止めてライブを楽しんでいただき、地下歩行空間に元気いっぱいの演奏を響かせライブを盛り上げました。







● SJF Junior Jazz Orchestra ● Club SJF

2021~2022

オフショット







2021~2022

パブリシティ

1年の活動を締めくくる集大成ライブ

22nd FINAL LIVE
第22期 札幌ジュニアジャズスクール ファイナルライブ

2022.2.20 (金) 札幌市教育文化会館大ホール (札幌市中央区北1条西13丁目)

開場 12:00 (開演) 13:00

料金: 料金は1人1席単位 観客 700円 席別 1,000円 小中学生 300円 席別 500円

SJJF Junior Jazz Orchestra (小学生クラス) / Club SJJF (中学生クラス)

23期生募集

札幌芸術の森では、ジャズ音楽を通して子どもたちの心を育て「ジャズスクール」の第23期生を募集しています。学区や年齢を超えた仲間と一緒に様々な活動を経験します。

募集要項

活動期間: 2022年4月～2023年3月

定員: 2022年4月時点で、新小学1～6年生、小希望する年次の演奏経験が1年以上あること。

定額: 2022年4月時点で、新中学1～3年生、小希望する年次の演奏経験が1年以上あること。

希望する年次の楽器を自己所有しているか、学校等から借用が可能であること。

2022年3月12日(土) 13:00

札幌ジュニアジャズスクールの活動の様子をまとめた写真集が、各校から送られてきます。

▲北海道新聞【朝刊】2022年1月27日(木)掲載

2021~2022

制作物

SAPPORO ~ジャズe館~
JUNIOR JAZZ SCHOOL
第22期 札幌ジュニアジャズスクール

「ジャズ音楽」とのふれあいの
中から豊かな
感性を育む。

www.go-sjff.com

▲第22期札幌ジュニアジャズスクール イメージポスター

第22期札幌ジュニアジャズスクール
定期演奏会
11月6日(土) 13:00 ~ 14:00
札幌芸術の森アートホール アリーナ
(札幌市中央区南一条西五丁目75番地)

12月18日(日) 13:30 ~ 14:40 (開場 13:00)
札幌芸術の森アートホール 大練習室 (札幌市中央区南一条西五丁目75番地)

道エネめぐもりクリスマスコンサート

12月18日(日) 13:30 ~ 14:40 (開場 13:00)
札幌芸術の森アートホール 大練習室 (札幌市中央区南一条西五丁目75番地)

SJJF Junior Jazz Orchestra (小学生クラス) / Club SJJF (中学生クラス)

第23期生募集!

2022.1/9 活動説明会

▲第22期
札幌ジュニアジャズスクール
定期演奏会フライヤー

▲道エネめぐもりクリスマスコンサート
フライヤー

第22期 札幌ジュニアジャズスクール

● 主催

札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)

● 後援

北海道
北海道教育委員会
札幌市
札幌市教育委員会

● 協賛

株式会社エルム楽器
富士フイルムビジネスソリューションジャパン株式会社
有限会社福岡燃料
大地みらい信用金庫
北海道エネルギー株式会社
札幌総合情報センター株式会社
名鉄観光サービス株式会社
共創技建株式会社

● 特別支援

株式会社ほくていホールディングス
札幌日信電子株式会社
札幌ライラックライオンズクラブ

● 助成

 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
公益財団法人カメイ社会教育振興財団

● Special Thanks To...

タイガー大越	橋爪 亮督	ジャスト・プランニング
青砥 義隆	札幌ジャズアンビシャス	札幌駅前通まちづくり株式会社

まくべつジュニア・ジャズスクール/幕別町百年記念ホール(NPO法人まくべつ町民芸術劇場) 砂川キッズジャズスクール/砂川市地域交流センターゆう(NPO法人ゆう)
Mt.ようていジュニア・ジャズスクール/Mt.Youtei Jr.JAZZ School 運営委員会 広尾サンタランド・ジャズスクール/広尾町教育委員会社会教育課

サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

北海道クリエイティブ株式会社	株式会社ピーアールセンター	サンスタッフ2合同会社
n-foto合同会社	株式会社cloud9	株式会社オーテック
合同会社tab	株式会社ベークン	札幌大同印刷株式会社
株式会社札幌メール・サービス	株式会社北海道新聞社	三元社印刷株式会社
びあ株式会社	三浦印刷株式会社	白馬堂印刷株式会社

(敬称略)

● 第22期札幌ジュニアジャズスクール活動記録誌

企画・著作／札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団)
製作・印刷／三浦印刷株式会社

● スクール運営・事務局

札幌芸術の森事業課
〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森2丁目75番地
電話 011-592-4125
公式ホームページ「SJF SQUARE」 www.go-sjf.com

札幌ジュニアジャズスクール
第22期活動記録誌
公益財団法人 札幌市芸術文化財団